

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	田野もりあげる研究所	
取組	(2) 地域の女性グループの活動支援	
構成員数	8人 (うち、女性の人数: 1人)	(令和4年5月時点)

1 事業実施方針

田野町は、昨年「干し大根やぐら」が日本農業遺産に登録されました。干し大根やぐらをはじめ田野町の伝統や魅力を子供達に伝えるイベントを目的とします。田野町の未来の農業のために、干し大根やぐら体験型イベントを行うことで農業に興味を持つきっかけづくりをする。

また、田野町は農業が盛んな地域で家族経営が多く男性が主体とする農業形態です。男性だけではなく、女性農業者が輝ける場所をこのイベントを通していくことも目的とします。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

団体名『田野もりあげる研究所』  
本団体がマルシェを主催し、メンバーで運営していく。  
メンバー8名のうち農業者が5名いるため、その繋がりを活かしてマルシェへの出展や当日の参加を呼びかけ、グループメンバーを増やす足掛かりとする。  
また、町づくり協議会 特産品開発部会とも連携してイベントを盛り上げる。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

(1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
在、田野もりあげる研究所は女性メンバーが1人です。メンバー内で話し合い、女性農業者のメンバーを増やす取組をする。 お TANO しみマルシェでのメンバー募集告知も	メンバー目標 2人	

<p>する。告知方法は、田野もりあげる研究所のインスタグラムをつくり募集をかける。</p>		
---	--	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>実施中の取組)</p> <p>1) 定例会の開催 田野町をもりあげるためのマルシェの会議や、あけぼの広場の草刈りの話し合い。</p> <p>2) あけぼの広場の草刈り</p> <p>3) 「いいともマーケット」の開催</p> <p>(今後の取組)</p> <p>1) 定例会の継続開催</p> <p>2) あけぼの広場の草刈り</p> <p>3) イベントの実施</p> <p>▼イベント名『おTANOしみマルシェ』</p> <p>▼コンセプト～大根やぐらを知って学んでたべよう!～</p> <p>▼狙い→田野町の伝統や魅力を子供たちに伝え『田野町大好き』と思ってもらえる町づくりをすることで将来の担い手や育むことを狙いとする。</p> <p>▼イベント内容</p> <p>①干し大根やぐら体験コーナーを作る。大根やぐらを会場に設置し、実際に干し大根を体験してもらう。子供達が楽しめるようにやぐ</p>	<p>1) 3ヶ月に1度実施 (2019、2020、2021年度)</p> <p>2) 3ヶ月に1度(2021年度)</p> <p>3) 2019年5月6日 2019年11月24日 2020、2021年度はコロナウイルスの為中止</p> <p>1) 毎月実施(目標)</p> <p>2) 3ヶ月に1度</p> <p>3) 2022年12月～2023年2月の間に1回。(目標)</p>	

<p>らにブランコを設置し遊びのコーナーを作る。</p> <p>また、やぐらの下で田野中吹奏楽部に演奏をしてもらうことで大根やぐらを楽しんでもらう。</p> <p>②マルシェコーナーを作る。主に女性農業者が農産物や加工品、ハンドメイド、フリーマーケットなどを販売し輝ける場所を提供する。また、キッチンカーなど飲食も充実させる。</p>		
---	--	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

### (3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
<p>(今後の取組)</p> <p>1) イベントに女性農業者の農産物や加工品を販売するコーナーを設置する。</p> <p>農産物を販売しやすいように、テントと野菜を置くディスプレイ用品を提供する。</p> <p>そうすることで、対面販売したことがない女性農業者でも販売しやすくする。</p> <p>また、農産物だけではなくハンドメイドやフリーマーケットのコーナーも設置する。女性農業者に、お客様と接することや同じ仲間と触れ合う場所を作ることで学びや楽しみの場所になり輝けることを狙う。</p>	<p>女性農業生産者 出店者 10 人集める 10 店舗出店を目標とする。</p>	<p>備品の購入 テント 野菜ディスプレイボックス ブラックボード</p>

(注) 農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

## 4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

### (1) 働きやすい環境整備への支援

#### 【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考

--	--	--

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	女性農業者が活躍できる場所がない
②	日本農業遺産に登録された田野町の干し大根やぐらをアピールできていない
③	地元の子供達に農業の魅力を伝える場所がない
④	メンバーに女性が少ない

【課題解決のための補助事業(概要)】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	イベントで女性農業者が活躍できるマルシェコーナーを作る 6店舗
②	イベントで干し大根やぐらをたてアピールする 日本農業遺産との連携
③	干し大根やぐらで何ができるか街づくりや学校と連携する。会議3回
④	イベントに向けて会議をする 計5回

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	マルシェで女性が活躍することでコミュニティを作ることを目指す
②	大根やぐらの下でブランコをし子供達にも楽しんでもらい大根やぐらを知ってもらう
③	田野中吹奏楽部に大根やぐらで演奏してもらい、子供達に魅力を伝える
④	会議を重ね想いを共有することでメンバーを2人以上増やすことを目指す

【事業内容(詳細)】

課題番号	時期	グループ活動内容(対象者・方法等)	事業実施経費(費目・金額)	備考
①	2022年5月	活動①田野もりあげる研究所会議 ・イベント目的・内容の共有 ・イベント日時の決定 ・イベントに向けてのスケジュール決め 活動②町づくり協議会との連携会議 ・田野もりあげる研究所と町づくり協議会を合同し協力者を増やす		

	2022年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント目的・内容の共有</li> <li>・イベント日の決定</li> <li>・イベントに向けてのスケジュール決め</li> <li>・補助金の使い道の共有</li> <li>※協力者を増やす為、活動①の共有となる。</li> </ul> <p>活動③田野中吹奏楽部に演奏のお願い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大根やぐらでの演奏をお願いする (メンバーに吹奏楽部関係がいるので任せる)</li> </ul> <p>活動④会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント会場に大根やぐらを設置する計画を立てる。誰が、どうやって、いつ立てるのかを決める。</li> </ul> <p>活動⑤備品の準備</p> <p>マルシェテント・野菜ディスプレイボックス・ブラックボードの発注</p>	<p>マルシェ消耗品関係(テント、野菜ディスプレイなど)</p> <p>356,686円</p>	
②	2022年7月	<p>活動⑥女性農業者にマルシェ出店のお願いをする</p> <p>活動⑦大根やぐらを立てるボランティアを募る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動④で決めたことを説明する</li> </ul>	<p>マルシェ消耗品関係 (大根やぐらブランコ)</p> <p>15,490円</p>	
	2022年7月	<p>活動⑧会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント内容の打ち合わせ (やぐらコーナなどの役割分担・駐車場・イベントコーナーの場所決め・コロナ対策についてなど)</li> </ul>		
	2022年8月	<p>活動⑨マルシェ出店者の募集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キッチンカーなど飲食出店者を決める</li> </ul> <p>活動⑩会議</p>		

		・イベント内容の打ち合わせ (備品について、宣伝告知についてなど)		
③	2022年9月  2022年10月  2022年11月	活動11、チラシ作成 活動12、備品の購入 活動13、情報誌での宣伝  活動14、会議 ・イベント内容の打ち合わせ (当日の段取り、出店者調節など)  活動15、大根やぐらを設置 やぐらブランコの設置(安全性を確かめる)	印刷製本費(チラシ印刷) 32,018円  その他(新聞折込広告費) 14,190円	
④	2022年11月  2022年12月 ~2月の間	活動16、宣伝 ・チラシ印刷→ビラ配り ・新聞折込チラシに頼む ・SNS告知 ・テレビ告知 活動17、会議(2回) ・最終会議 (イベントの打ち合わせ) 当日の段取りを決める 活動18、おTANOしみマルシェ開催 仮説トイレなどの設置 活動19、大根やぐらの片付け 活動20、振り返り会議 改善点や良かったことを話し合い次回につなげる会議にする	会議費(打ち合わせに向けた会議全般の茶菓代、吹奏楽部昼食代) 46,807円	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	2 人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者 1 人、雇用就農者 人、アルバイト・ボランティア等	1 人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間 30 日以上の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。